

主要諸元

タイプ	1.3ℓ i-VTEC				1.5ℓ i-VTEC				1.3ℓ i-VTEC+IMA		
	G / G-スマート セレクション				L		X		RS		HYBRID / HYBRID-スマート セレクション / HYBRID-ナビプレミアムセレクション
駆動方式	FF		4WD		FF		4WD		FF		FF
車名・型式	ホンダ-DBA-GE6★	ホンダ-DBA-GE6☆	ホンダ-DBA-GE7	ホンダ-DBA-GE7☆	ホンダ-DBA-GE7☆	ホンダ-DBA-GE9	ホンダ-DBA-GE8	ホンダ-DBA-GE8★	ホンダ-DBA-GE8★		ホンダ-DAA-GP1☆
トランスミッション	5速マニュアル		無段変速オートマチック (トルクコンバーター付)		電子制御 5速オートマチック		無段変速オートマチック (トルクコンバーター付)		電子制御 5速オートマチック		無段変速オートマチック (ホンダマルチマチック) ^{※1}
寸法・重量	全長(m)				3,900				全長(m)		3,900
乗車定員	全高(m)				1,525				全高(m)		1,525
	ホイールベース(m)				1,525				ホイールベース(m)		1,525
乗車定員	トレッド(m)				1,490				トレッド(m)		1,490
	最低地上高(m)				0.150				最低地上高(m)		0.150
乗車定員	車両重量(kg)		990		1,010		1,140		1,030		1,140
	最大車両重量(kg) ^{※2}		990		1,070(1,040) ¹		1,160(1,150) ¹		1,080		1,180
乗車定員	乗車定員(名)				5				乗車定員(名)		5
	客室内寸法(m)				長さ 1.825				客室内寸法(m)		長さ 1.825
原動機	幅 1.415				幅 1.415				幅 1.415		幅 1.415
	高さ 1.290(スカイルーフ装着車は1.265)				高さ 1.290(スカイルーフ装着車は1.265)				高さ 1.290(スカイルーフ装着車は1.265)		高さ 1.290(スカイルーフ装着車は1.265)
原動機	エンジン		L13A		L13A		L15A		L15A		LDA-MF6
	エンジン型式		L13A		L13A		L15A		L15A		LDA
原動機	エンジン種類・シリンダー数及び配置				水冷直列4気筒横置				エンジン種類・シリンダー数及び配置		水冷直列4気筒横置
	弁機構				SOHC チェーン駆動 吸気2 排気2				弁機構		SOHC チェーン駆動 吸気1 排気1
原動機	総排気量(cm³)		1,339		1,339		1,496		総排気量(cm³)		1,339
	内径×行程(mm)		73.0×80.0		73.0×80.0		73.0×80.0		内径×行程(mm)		73.0×80.0
原動機	圧縮比		10.5		10.5		10.4		圧縮比		10.8
	燃料供給装置形式				電子制御燃料噴射式(ホンダPGM-FI)				燃料供給装置形式		電子制御燃料噴射式(ホンダPGM-FI)
原動機	使用燃料種類				無鉛レギュラーガソリン				使用燃料種類		無鉛レギュラーガソリン
	燃料タンク容量(ℓ)				42				燃料タンク容量(ℓ)		40
原動機	電動機型式		-		-		-		電動機型式		MF6
	電動機種類		-		-		-		電動機種類		交流同期電動機(薄型DCブラシレスモーター)
原動機	定格電圧(V)		-		-		-		定格電圧(V)		100
	最高出力(kW[PS]/rpm) [*]		73[100]/6,000		73[99]/6,000		73[100]/6,000		最高出力(kW[PS]/rpm) [*]		88[120]/6,600
原動機	最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm) [*]		127[13.0]/4,800		126[12.8]/4,800		127[13.0]/4,800		最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm) [*]		145[14.8]/4,800
	最高出力(kW[PS]/rpm)		-		-		-		最高出力(kW[PS]/rpm)		121[12.3]/4,500
原動機	最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)		-		-		-		最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)		10[14]/1,500
	燃料消費率		21.0		24.5(22.0) ⁴		17.2		燃料消費率		22.0
原動機	10-15モード走行(国土交通省審査値)		19.2		20.6		16.0		10-15モード走行(国土交通省審査値)		20.6
	JC08モード走行(国土交通省審査値)		19.2		20.6		16.0		JC08モード走行(国土交通省審査値)		19.0(18.6) ⁵
原動機	主要燃費		-		-		-		主要燃費		16.4
	向上対策		-		-		-		向上対策		17.4
原動機	ハイブリッドシステム		-		-		-		ハイブリッドシステム		19.2
	気筒休止システム		-		-		-		気筒休止システム		18.4
原動機	アイドリングストップ装置		-		-		-		アイドリングストップ装置		26.0
	自動無段変速機(CVT)		-		-		-		自動無段変速機(CVT)		-
原動機	可変バルブタイミング		-		-		-		可変バルブタイミング		-
	電動パワーステアリング		-		-		-		電動パワーステアリング		-
原動機	最小回転半径(m)		4.7		4.9		4.7(4.9) ⁵		最小回転半径(m)		4.9
	動力用主電池(IMAバッテリー)		-		-		-		動力用主電池(IMAバッテリー)		ニッケル・水素電池 / 7 / 5.75
原動機	種類 / 個数 / 容量		3時間放電率(Ah)		-		-		種類 / 個数 / 容量		3時間放電率(Ah)
	変速比		CVT		前進		-		変速比		後進
原動機	5ATまたはMT		1速		3.307		-		5ATまたはMT		2速
	2速		1.750		-		-		2速		1.750
原動機	3速		1.171		-		-		3速		1.171
	4速		0.853		-		-		4速		0.853
原動機	5速		0.727		-		-		5速		0.727
	6速		-		-		-		6速		-
原動機	後進		3.307		-		-		後進		3.307
	減速比		4.294		4.908		前4.562 後2.533		減速比		4.908
原動機	ステアリング装置形式		-		-		-		ステアリング装置形式		ラック・ピニオン式(パワーステアリング仕様)
	タイヤ(前・後)		175/65R14 82S		175/65R14 82S ^{※4※5}		175/65R15 84S		タイヤ(前・後)		175/65R15 84S
原動機	主ブレーキの種類・形式		前		油圧式リレーティング・ブレーキング		油圧式ベンチレーテッドディスク		主ブレーキの種類・形式		後
	サスペンション方式		前		油圧式リレーティング・ブレーキング		油圧式リレーティング・ブレーキング		サスペンション方式		マクファーソン式
原動機	後		車軸式		ド・ディオン式		車軸式		後		車軸式
	スタビライザー形式		前		-		-		スタビライザー形式		トーション・バー式
原動機	後		-		-		-		後		トーション・バー式

〈 〉内はG-スマート セレクション。〈 〉内はHYBRID-スマート セレクション。〈 〉内はHYBRID-ナビプレミアムセレクション。〈 〉内はメーカーオプションのi-サイドエアバッグシステム+サイドカーテンエアバッグシステム装着車、VSA装着車、スカイルーフ装着車。〈 〉内はメーカーオプションのi-サイドエアバッグシステム+サイドカーテンエアバッグシステム装着車、スカイルーフ装着車。〈 〉内はメーカーオプションのスカイルーフ装着車。※1 HYBRID-ナビプレミアムセレクションは、無段変速オートマチック(ホンダマルチマチックS) [7スピードモード付] +パドルシフトとなります。※2 メーカーオプションを組み合わせて装着した場合の最大車両重量です。※3 エンジン始動時:92N・m [9.4kgf・m] / 500rpm ※4 メーカーオプションのスカイルーフ装着車は175/65R15 84Sとなります。※5 メーカーオプションのVSA装着車は175/65R15 84Sとなります。※6 メーカーオプションのVSA装着車の場合は、油圧式ディスクになります。※7 メーカーオプションのスカイルーフ装着車にはスタビライザー後(トーション・バー式)が装着されます。※8 メーカーオプションのVSA装着車にはスタビライザー後(トーション・バー式)が装着されます。■※はネット値です。「ネット」とはエンジンを車前に搭載した状態とはほぼ同条件で測定したものです。■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。なお、JC08モード走行は10-15モード走行に比べ、より実際の走行に近くなるよう新たに設けられた試験方法で、一般的に燃料消費率はや低い値になります。☆、★印の車種は優遇税制の対象となります。ご購入時に自動車取得税・重量税の優遇が受けられます(自動車取得税は2012年3月31日まで、重量税は2012年4月30日まで)。☆印の車種は、ご購入の翌年度の自動車税について軽減措置が受けられます(2012年3月31日までの新車登録車対象)。■主要諸元は道路運送車両法による型式指定申請書数値。■FIT、アレリア、エコアシスト、G-CON、ホンダマルチマチック、IMA、INTER NAVI SYSTEM、PGM-FI、ULTR SEAT(ウルトラシート)、VSA、VTECは本田技研工業株式会社の登録商標です。■iPod、iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。■Bluetoothは米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。■VICS(財)道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。■製造事業者:本田技研工業株式会社

環境仕様

基礎情報	車両型式	エンジン	型式	総排気量(cm³)	駆動方式	DAA-GP1 LDA-MF6		DBA-GE6 L13A		DBA-GE7		DBA-GE8 L15A		DBA-GE9	
						1,339		CVT		4WD		CVT		4WD	
基礎情報	燃料消費率	10-15モード	燃費(km/ℓ)	CO ₂ 排出量(g/km)(燃費からの換算値)	30.0	24.5	22.0	21.0	17.2	20.0	19.2	17.4	16.4		
														JC08モード	燃費(km/ℓ)
参考	平成22年度燃費基準 +25%達成車		平成22年度燃費基準 +15%達成車		平成22年度燃費基準 +5%達成車		平成22年度燃費基準 +20%達成車		平成22年度燃費基準 +5%達成車						
環境性能情報	排出ガス	適合規制・認定レベル		JC08H+JC08Cモード		CO		NMHC		NOx		1.15		0.013	
		規制値・認定値等		(単位: g/km)		1.475		1.460		1.490		1.475		0.013	
環境性能情報	適合騒音規制レベル	エアコン冷媒使用量		種類: 代替フロン134a 使用量: 420g		種類: 代替フロン134a 使用量: 420g		種類: 代替フロン134a 使用量: 420g		種類: 代替フロン134a 使用量: 420g		種類: 代替フロン134a 使用量: 420g		種類: 代替フロン134a 使用量: 420g	
		車室内VOC		自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)		自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止 ^{※2})		自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)		自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)		自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)		自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)	
環境性能情報	環境負荷削減	鉛		樹脂、ゴム部品への材料表示		リサイクルし易い材料 ^{※3} を使用した部品		再生材を使用している部品		リサイクル可能率		車全体で90%以上 ^{※4}		外装モールなどでの廃止によりASR ^{※5} 中塩素濃度1%以下レベル	
		リサイクル		樹脂、ゴム部品への材料表示		リサイクルし易い材料 ^{※3} を使用した部品		再生材を使用している部品		リサイクル可能率		車全体で90%以上 ^{※4}		外装モールなどでの廃止によりASR ^{※5} 中塩素濃度1%以下レベル	
環境性能情報	その他	クリーン購入法適合状況		グリーン購入法適合車		グリーン購入法適合車		グリーン購入法適合車		グリーン購入法適合車		グリーン購入法適合車		グリーン購入法適合車	
		リサイクル		樹脂、ゴム部品への材料表示		リサイクルし易い材料 ^{※3} を使用した部品		再生材を使用している部品		リサイクル可能率		車全体で90%以上 ^{※4}		外装モールなどでの廃止によりASR ^{※5} 中塩素濃度1%以下レベル	

*1 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。*2 交通安全上必須な部品の極微量使用を除く。*3 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの無可塑性プラスチック。*4 「新製車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。*5 Automobile Shredder Residue ※この環境仕様書は2010年10月現在のものです。■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。なお、JC08モード走行は10-15モード走行に比べ、より実際の走行に近くなるよう新たに設けられた試験方法で、一般的に燃料消費率はや低い値になります。

三面図

単位: mm 13 G(FF) メーカーオプション非装着車

